

○令和4年10月31日～11月2日 議会運営委員会の県外行政視察を行いました。

議会運営委員会では、「本会議及び委員会の運営状況について」と「議会改革に関する取り組み状況について」を調査事項として、福島県議会と宮城県議会を訪問し、議会運営等について説明を受けるとともに、本会議場や委員会室を視察しました。

併せて、震災遺構仙台市立荒浜小学校、せんだい3.11メモリアル交流館、宮城県農業協同組合中央会も訪問し、東日本大震災の現場や震災からの復興について視察しました。

番号	視察箇所	場所	調査内容
①	福島県議会	福島県 福島市	福島県議会では、SNSなどで議会関連情報を発信しているほか、各定例会終了後に質問や委員会の模様などを紹介する広報番組を作成し、テレビ放映するなどの広報・広聴活動に取り組んでいます。 視察では、本会議・委員会の運営のほか、ICT化や議員提案の政策条例など幅広く説明を受け、質疑を行いました。
②	宮城県議会	宮城県 仙台市	宮城県議会では、定例会ごとに年4回、議会のラウンジを会場にコンサートを開催するなど、開かれた議会への取組を積極的に行っています。 視察では、本会議・委員会の運営のほか、県立大学との連携事業やBCPなど幅広く説明を受け、質疑を行いました。
③	震災遺構仙台市立荒浜小学校	宮城県 仙台市	仙台市では、東日本大震災で2階まで津波が押し寄せた荒浜小学校の校舎を震災遺構として公開し、津波の脅威や教訓を後世に伝えています。 案内役の当時の校長先生から、校舎の被害状況や発災後の避難の状況について説明を受けました。
④	せんだい3.11メモリアル交流館	宮城県 仙台市	仙台市では、東日本大震災を知り、学ぶための場として、せんだい3.11メモリアル交流館を設置し、震災に対する知恵と教訓を未来へつないでいます。 施設のスタッフの方から、展示している震災被害や復旧・復興のパネルなどについて説明を受けました。
⑤	宮城県農業協同組合中央会	宮城県 仙台市	宮城県農業協同組合中央会における東日本大震災からの復興10年と今後の取組について説明を受け、質疑を行いました。

①福島県議会



②宮城県議会



③荒浜小学校



④メモリアル交流館



⑤JA宮城中央会

